

今回の内容：①会議情報、②委員長等記者会見の様様

会議情報

最近の消費者安全調査委員会での議論についてお知らせします。

第96回消費者安全調査委員会（令和2年9月25日）

- 幼児同乗中の電動アシスト自転車の事故
事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。
- 一般の方からいただいた「申出」事案
事務局から、類似事例、制度等の関連情報や専門委員の見解などの情報収集の結果が報告され、その内容に基づき調査委員会で検討した結果、そのうち3件について調査を行わないこととしました。残りの案件（24件）については、引き続き、臨時委員、専門委員等の知見も活用しながら、事務局で丁寧に情報収集を行った上で、調査委員会において判断していきます。
- ハンドル形電動車椅子を使用中の事故
経済産業省、厚生労働省及び国土交通省の取組状況について審議しました。
その結果、経済産業省において、発進操作機構及び前方構造の改善並びに登降坂性能に関する警報機能等の設計改善について、第2回フォローアップで未対応だった製品に関し、今回対応が確認されました。調査委員会としては、自動検知機能等の各種自動化等の研究の取組状況について引き続きフォローアップを行ってまいります。
厚生労働省においては、認知機能等の関係の調査を行っていること、適切な利用対象像や使用する際の注意事項等を整理している最中であるということ、電動車いす安全普及協会及び日本福祉用具供給協会にて体験型の安全講習を継続して実施していることが確認されました。調査委員会としては、認知機能等の関係の調査について引き続きフォローアップを行ってまいります。
国土交通省に対しては、踏切の構造の改善について提言を行っていますが、脱輪しても自走で踏切道に復帰できるようなスロープ設置等の対策や設置について、引き続き調査委員会としての対応を検討してまいります。
- プール事故の基礎的調査
事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。

消費者安全調査委員会の動き

第89号

(令和2年9月25日)

今回の内容：①会議情報、②委員長等記者会見の様様

会議情報

部会の動き

- 製品等事故調査部会（8月上旬に開催）
 - ・ 幼児同乗中の電動アシスト自転車の事故
事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。
 - ・ ハンドル形電動車椅子を使用中の事故のフォローアップ
事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。
- サービス等事故調査部会（8月中旬に開催）
 - ・ 学校の施設又は物品により発生した事故等
事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。
 - ・ プール事故の基礎的調査
事務局から説明があり、これを基に審議を行いました。

委員長等記者会見の様様

委員会後に委員長等の記者会見を行いました。

詳細は以下をご覧ください。

<https://www.caa.go.jp/policies/council/csic/statement/2020/>